

# パーマックスNo.1000プライマー S

2017年8月  
No. 6480

タイプ	ビニルエステル樹脂塗料下塗（夏季用）				
特長	①鋼材への付着性が優秀 ②パーマックスNo.1000シリーズとの付着性が優秀				
用途	パーマックスNo.1000シリーズの鋼材用プライマー				
塗料性状	混合比率（質量比）	主剤：硬化剤 = 100：1			
	色	赤さび色			
	密度	1.16 g/mL			
	容量NV（VS）	56 ± 2%			
	重量VOC	34.5 wt%			
	塗付量（理論値）	83 ~ 124 g/m <sup>2</sup>			
	膜厚	ウェット 71 ~ 107 μm ドライ 40 ~ 60 μm			
乾燥時間	指触硬化	5℃	10℃	20℃	30℃
		—	14時間	4時間	2時間
		—	16時間	6時間	3時間
塗装間隔	最短	—	24時間	16時間	14時間
	最長	—	8日	7日	4日
可使時間		—	2時間	1時間	0.5時間
塗装条件	塗装方法	エアレススプレー、はけ塗り			
	気象	温度：10℃以上、湿度：85%RH以下			
	エアレススプレー時	適正粘度：1.5 Pa·s チップ No.：（GRACO）621 二次（塗料）圧：9.8 ~ 19.7 MPa			
	シンナー	パーマックスNo.1000 薄め液、 希釈率：0 ~ 3% 洗浄には、洗浄用シンナーAもしくはアセトンを使用すること			
	素地調整	鋼板・鋼材に直塗り ISO Sa 2 1/2以上（表面粗度50 ~ 75 μm）			
	適合下塗	—			
	適合上塗	パーマックスNo.1000HB			
使用上の注意	①換気、火気に十分注意して下さい。なお、塗装のみならず、塗膜が硬化するまで換気が必要です。 ②塗料の混合は、硬化剤の混合割合が少ないので、特に念入りに行ってください。攪拌不十分の場合は部分的に硬化不良が生じる恐れがあります。 ③ポットライフが短いのでその時間内に使用する分だけ小分けし、硬化剤を添加してご使用ください。 ④塗装機は洗浄用シンナーAまたはアセトンで洗浄してください。従来の溶剤形の塗料に比較してポットライフが非常に短いので、スプレーを20分間以上中断する場合は混合塗料を抜き取り洗浄してください。 ⑤SDSおよび容器に表示の注意事項を良く読んで取り扱い下さい。				
荷姿	15.15 kg セット				
危険物表示	【主剤】	【硬化剤】			
	消防庁登録記号	2496SB / 249661			
	引火点	31℃ / 50℃			
	消防法危険物区分	第二石油類 / 第五類有機過酸化含有物			
	爆発限界（体積%）	下限 1.1、上限 11.5			
	有機溶剤区分	第二種有機溶剤 / —			
備考	①主剤は塗料温度が上がると増粘することがありますので、高温を避けて保管してください。（30℃以下） ②有効貯蔵期間は3ヶ月です。 ※有効貯蔵期間とは、標準状態での貯蔵安定性の目安であり、この期間を過ぎていても塗料に異常（ゲル化、増粘）がなければご使用になっても差し支えありません。しかし、できるだけこの期間内にご使用願います。 ④10℃を下回る場合、パーマックスNo.1000プライマーWを使用して下さい。 ⑤塗装条件等については最寄の弊社営業所にお問い合わせ願います。 ⑥塗料密度、NV、VOC量は、塗料配合から計算した値です。				

本製品説明書に記載されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応願います。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。